

YPP東京オフィスの創業地であった台東区入谷は「朝顔まつり(朝顔市)」が有名です。このことにちなんでニュースレターの名称を「朝顔TOPICS」と名づけました。朝顔は育てた人が多く、身近で親しみやすい花として知られ、開花の美しさはさることながら、双葉やつるがのびていく様を眺めるのが楽しい植物です。YPPも、朝顔のように、みなさまに親しまれながら、つるを伸ばしてたくさん花を咲かせていきたいです。

Topics1

片づけは「1本の線」をイメージするとうまくいく

組織やチームを変える

片づけのエッセンス小松易の

「かたづけ士のGood & New」

かたづけ士・小松易さんが日々の生活や仕事の中で出会った、片づけにまつわるいろいろな情報や気づきを皆様に共有させていただきます。

以前、片づけのワークショップでこんなクイズを出題しました。

【かたづけクイズ】

片づけとは、「これは要る」または、「これは要らない」と決めることである。つまり、片づけとは「**〇ん〇く力**」をつけることである。さて、〇に入る「平仮名」を考えてみてください。

30代男性の参加者Tさんは、元気にこんな回答をしてくれました。

「ぜんそくりょく(全速力)」!

常に、片づけはスピーディーにやりきる感覚が大切ですね。さらにTさんは、

した。確かに片づけに必要な知識が身につけていると効果的な動きができますね。

「ぜんそくりょく」も「うんちくりょく」もとても惜しいです! 正解は、「**せんたくりょく(選択力)**」。

目の前にあるモノの「要・不要」をしっかりと選ぶことができる力です。

すると、参加者の女性Aさんが「『**せんびくちから(線引く力)**』じゃダメですか?」と言いました。正解よりもイメージしやすいステキな答えに私も思わず感心しました。

線引くとは、たとえばデスクの中央に1本の線を引いたとイメージします。線の右側は「進行中の書類」、左側は「完了した書類」というふうに、デスクにあふれた書類を、左右に分けていきます。文具であれば、「過去1ヶ月間」使ったかどうかで分けるといいかもしれません。

大切なのはいかに自ら効果的な線を見出して、線引きできるかどうかです。

この「線引く力」はモノだけでなく、**メンタルの片づけにも役立ちます。**

気持ちの切り替えが早い人は目の前の事象をこう線引きます。

「いま自分がコントロールできること」か「できないこと」か。

ある会社の製品メンテナンス部の社員は、営業部から回ってくる大量の修理品とその部品でデスク周りがモノで溢れていました。小まめに片づけようとはするのですが、なかなか上手くいかず長年ストレスを感じていました。そこで彼は、片づけられないモノを「自分の判断で片づけられるモノ」と「自分の判断だけでは片づけられないモノ」に仕分けしました。後者は営業部と相談して片づけることに決めただけで随分ストレスが軽減したそうです。

整理の本質は、

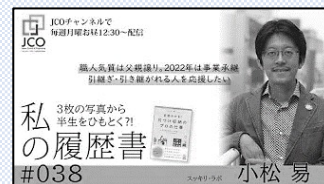
捨てるよりも分けること。

ぜひ**1本の線をイメージして**、さらに片づけを進めてみてください。

すくきり・ラボ

日本初め「かたづけは長(蒔蓄力)」と続けた「かたづけを通じて人生を変えるコンサルティング」 スクキリ・ラボ 代表

大学在学中にアイルランドへ留学し、トランク1つで生活できたことに衝撃を受けて帰国。物を持たない自由と幸せを実感し、自然とかたづけに意識が向くようになる。大学卒業後は建設会社に入社し、現場でかたづけの重要性を学ぶ。その経験から、プライベートで知人にかたづけを教え、かたづけのさらなる可能性を実感する。2005年9月に「スクキリ・ラボ」を開業。経営者・企業向けに「かたづけ」のコンサルティング、セミナー活動を行う。今まで延べ2万人以上にかたづけ講演・研修を行っている。著書はシリーズ累計47万部『たった1分で人生が変わる片づけの習慣』(KADOKAWA / 中経出版)、『「すぐやる人」になる1分片づけ術』(日経ビジネス人文庫)ほか多数。最新刊は、『「かたづけ思考」こそ最強の問題解決』(PHP研究所)。テレビ出演に『ガイアの夜明け』(テレビ東京)、『めざせ! 会社の星』(NHK教育)、『助けて! きわめびと』(NHK総合)など。スクキリ・ラボ HP <http://sukkirilab.com/>



YouTube !!

JCO版
私の履歴書 スクキリ・ラボ小松易
<https://www.youtube.com/watch?v=sEL5NmZfeBw>

スクキリ・ラボ メルマガ

で検索!!

「ビジネス×片づけ」の事例満載!
自分と会社本来の力を取り戻す
「かたづけメルマガ」

経営者必見!



小松 易
こまつ やすし

仕事がかどる！
知ってて便利！

小技をご紹介します

Wordで簡単な計算をする方法

Wordには、**クイックアクセスツールバー**というものがあり、ここに計算機能のボタンを追加することができます。

▶まず「**ファイル→オプション→リボンのユーザー設定**」の順にクリックし「**コマンドの選択**」の欄で「**リボンにないコマンド**」を選択します。

▶「**計算**」を選択して**追加ボタンをクリック**すると準備完了です。

▶**計算をするときは、半角英数入力**で計算式を入力します。

ex. 「=1+1+1」 ※=が先です。

▶**計算式を選択した状態で「計算実行」をクリック**すると、画面の左下のステータスバーのところに**計算結果が表示**されます。

▶**結果が表示されたら、Word内の計算結果を表示したい部分で「Ctrl+V」を押すと、結果が貼付**られます。

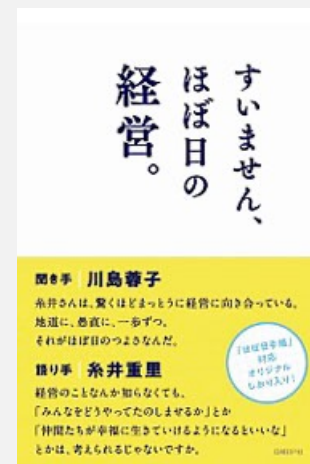
YPP五味渕から皆様にお薦めしたい

今月の1冊

すいません、ほぼ日の経営。

聞き手 川島蓉子 語り手 糸井重里

日経BP社 1,500円（税込）



2018年の出版で著者からは「あの頃より全然進化しているよ」と言われそうですが、改めて読んでみて、やっぱり「そうだなあ」「そこは変わらないなあ」と思う価値観なのです。

時代の寵児として急成長を遂げた企業が急転直下、大量解雇を始める。華々しく新聞雑誌に取り上げられた企業が、今は存在していない。そんな栄枯盛衰をみるにつけ、本当に「好き」や「面白い」や「心地よさ」をまじめに追及する経営の「つよさ」が際立ちます。売上や順位や占有率など数字で目指さなくても、「自分がされたら嫌なことを人にやらない」、「自分がされたら嬉しいことを人にする」ととことんやっていくと、その延長線上に、幸せな経営があると思うのです。「10年後も『そうだ』と言えるようにがんばります。」というのは著者の弁ではなく、私の決意表明です。

2月のYPP 事務カフェ（勉強会）のご案内

【これから始めたい人向けの 投資の基本】

講師：松岡博巳氏（ソニー生命保険）

▶詳細はYPPホームページをご覧ください。



編集後記

暦の上では大寒ですが、まさに今季最強寒波の到来で厳しい冷え込みが続いています。この寒い時期を乗り切るには、栄養をしっかり摂り、太陽の光に当たり、体を冷やさないようにする事が大切だそうです。今が旬の春菊やブリ、ぽんかんといった食材を積極的に食卓に摂り入れて、体調をくずさないよう温かくしてお過ごしください。



YPP 野上

